

# あかしん

プランニング・デザイン・総合印刷・オンデマンドデジタル印刷・可変データ印刷  
大判ポスター出力・データベース・PDF高速データ変換・CD-ROM制作・  
3D・CGアニメーション企画・制作



半田中央印刷株式会社

〒475-0032 半田市潮干町1番地の21  
TEL <0569> 29-2525 (代) FAX <0569> 29-4500

E-mail: main@handa-cp.co.jp http://www.handa-cp.co.jp

わが町、わが店、この道一筋。出逢いとコミュニケーション あかい新聞店ホームページ http://www.akai-shinbunten.net <発行所>あかい新聞店 武豊店/知多郡武豊町字金下37番地 ☎<0569>72-0356 常滑店/常滑市市場町4丁目167番地 ☎<0569>35-2861 企画・制作：株式会社新聞ビル

## 元気でいてくれることばたち

155

### 村上信夫

(アナウンサー)



Nobuo Murakami

神と、咲く花のようにやさしいところを持つていてほしい」。

安易に答えを求め、利己主義がまかり通り、孤独に耐えられない人々が増える中、伊集院さんの歯に衣着せぬ直言を読んでいるとスカッとす。だから30万部を超えるベストセラーになったのではないかな……。  
「人生とは割に合わないもの。それを平然と受け入れるのが大人」だと

### 悲しみにも終わりがあ

作家 伊集院 静さん

『大人の流儀』という本が売れている。書いたのは、作家の伊集院静さん。まさに大人の流儀で生きている人だ。どこか近寄りたさを先入観として持っていたが、実際の伊集院さんは、含羞のある優しい人だった。時にズバリ核心を突く直言も、本気でその人のことを思うがゆえの優しさだと気づいた。

#### 震災を経験したこと

自宅が仙台にあり、東北大震災を経験した。  
震災の夜の星空が今も心に残っている。満天の星空を見ながら「自然が人を蹂躪しても平然としていることに怒りすら覚えた。しかし、生きている人間は、すべての悲しみをひたすらくめて生きていかなければならぬ。あの星の輝きはいまここに人に入道道を教える光と思ひ直した。光あるほうへ歩いていけると伝えた」。

東北には、南部鉄や鉄工所など鉄、ハガネを大切にしてきた文化がある。冬が厳しいからこそ咲く花を喜べる気質もある。「ハガネのような強い精

#### 大人の流儀

震災直後にエッセイ『大人の流儀』が出版された。「大人の男」の振る舞い方を、時に厳しく、時にユーモラスにわかりやすく書いている。



俳画/イネ・セイミ

**村上信夫プロフィール**  
NHK エグゼクティブアナウンサー  
1953年、京都生まれ。明治学院大学卒業後、1977年、NHK入局。富山、山口、名古屋、東京、大阪に勤務。現在は、『ラジオビタミン』担当。(ラジオ第一 8:30~11:50) これまで、『おはよう日本』『ニュース7』『育児カレンダー』などを担当。教育や育児に関する問題に関心を持ち続け、横浜市で父親たちの社会活動グループ『おやじの腕まくり』を結成。趣味は、将棋。著書に『元気でいてくれることばたち!』(近代文芸社) 『おやじの腕まくり』(JULA出版局) 『いのちの対話(共著)』(集英社) 『いのちとユーモア(共著)』(集英社)

#### 伊集院さんは断言する。

本の最後に、妻だった夏目雅子さんの闘病について書いている。没後25年間ほとんど触れてこなかった夏目さんのことを、ようやく書いてもいいかという気になったが、書いている間は苦しかった。  
「天真爛漫な人だった。私のような青二才より一枚も二枚も上。病床に

#### 誰のそばにも「いねむり先生」

最新刊の小説のタイトルは『いねむり先生』。  
サブローという男が女優の妻を病気で亡くし自暴自棄となつていくとき、いねむり先生に出会い、ともに時を過ごしていくなかで希望を取り戻していく物語だ。自叙伝的な小説で、サブローは伊集院さん、妻は夏目雅子さんのことだ。

そしていねむり先生は、作家にしてギャンブルの神様と言われた色川武大さん(阿佐田哲也さん)だ。色川武大の名で『狂人日記』などの純文学小説を書き、阿佐田哲也の名で『麻雀放浪記』などの大衆小説を書き、「雀聖」としても讃えられた。

色川さんは、何かしている途中でも突然眠ってしまうナルコレプシーという睡眠障害の持病があった。小説の冒頭に「その人が眠っているところを見かけたら、どうかやさしくしてほしい。その人はボクらの大切な先生だから」と書かれている。  
いねむり先生は、時々いねむりしながらも、伊集院さんの傍らにいてくれた。色川さんのように、損得勘定なしで人に優しく寄り添うことが、今の時代に必要なのではという思いが込められている。

震災があり、原発事故があり、終わりの見えない絶望感にひたされていく人がたくさんいるが、誰にも「いねむり先生」のような存在はいるはずだ。助けを求め、手をさし出せば、その手を握ってくれる人がいるはずだ。自分ではどうにも出来ないことに巻き込まれた人に、手を差し伸べるのは、人間としてあたりまえの使命だと、伊集院さんは直言する。

ラジオが好き!  
村上信夫  
好評発売中



#### イネ・セイミプロフィール

フルート奏者として活躍中。俳画家。絵画を幼少より日展画家の(故)川村行雄氏に師事。俳画を華道彩生会家元(故)村松一平氏に師事。俳画の描法をもとに、少女、猫等を独自のやさしいタッチで描いている。個展多数。

#### 俳画教室開講中

通常 月一回 第二・第四金曜日  
午後一時〜三時  
会費 一回 二二五〇円(三ヶ月分前納制)  
問合せ ☎〇五六九(三五)〇四七〇

大人でも上達する!  
おとなのフルート教室  
入会受付中!!  
何か始めたいと思っているあなた。数年後素人にフルートを奏でる姿がそこにあります。楽しく個人レッスン致します。  
講師 イネ・セイミ (フルート奏者 指導歴30年)  
1レッスン・時間5,000円(テキスト代別)  
申込み 0569-89-7127  
お問合せ scimline@oasis.ocn.ne.jp



# 慈愛の人・良寛 (75) 杉本武之

良寛研究家たち(その1)  
良寛は180年前に死去しました。存命中から良寛を敬愛する人はたくさんいました。しかし、その知名度はほとんど生まれ故郷の越後の範囲内に留まっていた。

良寛がその真価を認められ全国的に有名になるのは大正時代からです。大正から現代に至るまでの良寛研究家について書いていきます。どんな人が良寛のことを研究し、その偉大な存在を世に知らせていったのでしょうか。

それ以降、次の順で良寛全集が発刊されてきました。大正7年、玉木礼吉の『良寛全集』と相馬御風の『大愚良寛』。昭和4年、大島花束の『良寛全集』(大島は昭和33年にも別の出版社から『良寛全集』を刊行しています)。昭和34年、東郷豊治の『良寛全集』(2巻)。平成18年、内山知也・谷川敏朗・松本市壽の『定本・良寛全集』(3巻)。

まず良寛研究家のトップバッターとして、偉大な先駆者・西郡久吾を取り上げます。①西郡久吾(生没年不詳) 良寛研究の原典であり、その後の良寛研究に欠くこと

できない基礎文献となつた『北越偉人沙門良寛全伝』を著した西郡久吾が、いつ生まれ、いつ亡くなったのか、不思議なことに、それがよく分かっていません。加藤傳一著『良寛事典』にも「不詳。良

寛研究家、新潟師範学校を卒業し、長く長岡中学校の教師を勤めた。生涯をかけて良寛の資料収集に努め、『北越偉人沙門良寛全伝』の大著をなした。大正3年、目黒書店の刊「だけ書かれていま

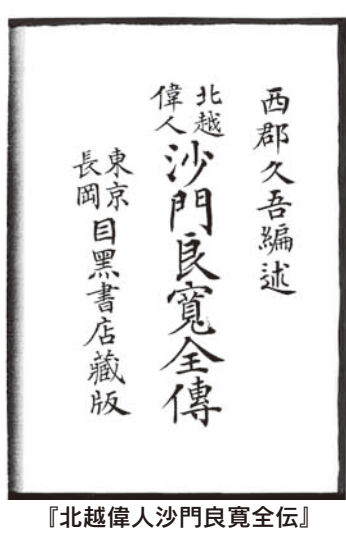
から刊行したこと、以上の3点です。 それでは、西郡久吾は、どのような動機から、どのような『良寛全伝』を編集したのでしょか。「自序」に詳しく書かれてい

ます。原文は漢文調の文章です。読みやすいように直しました。 「木村家14代の周作翁、良寛を死ぬまで世話をして、たのは11代の木村利蔵が私にこう言いました。明治維新以来45年が経ち、我が国は、欧米の文物を盛んに輸入した結果、物質的文明はその極点に達したが、精神的には少しも豊かになつていないと思ふ。生活は奢侈、淫靡、軽佻、浮薄に傾き、徳行や礼儀は薄れ、名利のために友も肉親も見捨てる世の中になつた。人心は危機的状況にあり、道徳心は希薄である。このような時代には、世人を覚醒させる人物(木鐸)が必要だ。

我が国の良寛禪師は、外面は愚鈍そうに見えるが、内心は叡智に満ちており、利欲に淡泊で、浮世に超然としていた。そして、常に「乳虎の隊に入るとも、名利の路を踐むな

に努めてきています。今、木村翁と交誼を結び、また亡き良寛禪師のご加護を得て、こうして禪師の遺された数百点の文書を閲覧できるのは、実に千歳の奇遇であり、この好機を逃してはならないと考え直し、不敏愚鈍を顧みず、木村家の文書を縦糸とし、拾遺してきたものや古老の口碑などを横糸として一冊の書物を編集しようという決意し、表題を『良寛禪師』と決めました。良寛禪師の詩歌書簡などは、断簡零墨に至るまで、入手できるものすべてを配列し、禪師の面目を髣髴させようと努力しました。必ずしも良寛歌集や良寛詩集を編集しようと企てたものではありません。

この本を読む人が、良寛禪師に私淑し、今の世の中は少しおかしいと気付くなら、本書はまことに雑然としてはいますが、人々の心の改善に少しでも役に立つことになり、著者としてこれ以上の喜びはありません」



私は、才能もないし、良寛禪師の高徳を正しく述べ表すことができないと、再三にわたって辞退してきました。しかし、よく考えてみると、私も未班ながら教育の仕事に従事し、時代の弊害の矯正に努めている人間です。さらに20年以上も前から、良寛禪師の詩集や歌集を愛読し、禪師の遺墨逸篇の搜索拾遺

「私が東京から越後に引込んで良寛和尚の研究に取り掛かったのは、15年前である(大正5年、御風34歳)。その頃は、越後のほんの地方の人々、及びごく僅かの先覚者以外には、いっこう良寛和尚の問題などとする人はなかつた。かの良寛研究の最も尊敬すべき先覚者、西郡久吾氏の『大愚良寛』に『相馬御風の『大愚良寛』にわずかに先行する位置にある。東京の新潟県人会良寛会の発行。329ページ。本書の内容は、良寛の詩・文・歌・俳句・手簡・逸話・小伝の順に収録されている」

残念ながら、私はこの玉木礼吉の『良寛全集』を見たことがありません。

『杉本武之プロフィール』 1939年、碧南市に生まれる。 京都大学文学部卒業。翻訳業を経て、小学校教師になるために愛知教育大学に入学。25年間、西尾市の小中学校に勤務。定年退職後、名古屋大学教育学部の大講院で学ぶ。 『趣味』読書と競馬



「不詳。新潟県西蒲原郡国上村(現・分水町)の人。長く小学校の教師を勤め、良寛が住んでいた国上山の五合庵や乙子神社草庵に近い関係から深く良寛を慕い、大正7年2月、『良寛全集』の大著を刊行した。歴史的には、大正3年の西郡久吾著『北越偉人沙門良寛全伝』につき、相馬御風の『大愚良寛』にわずかに先行する位置にある。東京の新潟県人会良寛会の発行。329ページ。本書の内容は、良寛の詩・文・歌・俳句・手簡・逸話・小伝の順に収録されている」

「不詳。新潟県西蒲原郡国上村(現・分水町)の人。長く小学校の教師を勤め、良寛が住んでいた国上山の五合庵や乙子神社草庵に近い関係から深く良寛を慕い、大正7年2月、『良寛全集』の大著を刊行した。歴史的には、大正3年の西郡久吾著『北越偉人沙門良寛全伝』につき、相馬御風の『大愚良寛』にわずかに先行する位置にある。東京の新潟県人会良寛会の発行。329ページ。本書の内容は、良寛の詩・文・歌・俳句・手簡・逸話・小伝の順に収録されている」

◎『全集』を編纂した人々  
慶応3年(1867)蔵雲和尚によって、初めての良寛詩集である『良寛道人遺稿』が刊行されました。また、明治12年(1879)には村山半牧の『僧良寛歌集』が刊行されました。その後も詩集や歌集が出版され、良寛の詩歌の素晴らしさが人々に知ら

るようになっていきました。しかし、その知名度はほとんど生まれ故郷の越後の範囲内に留まっていた。

それ以降、次の順で良寛全集が発刊されてきました。大正7年、玉木礼吉の『良寛全集』と相馬御風の『大愚良寛』。昭和4年、大島花束の『良寛全集』(大島は昭和33年にも別の出版社から『良寛全集』を刊行しています)。昭和34年、東郷豊治の『良寛全集』(2巻)。平成18年、内山知也・谷川敏朗・松本市壽の『定本・良寛全集』(3巻)。

まず良寛研究家のトップバッターとして、偉大な先駆者・西郡久吾を取り上げます。①西郡久吾(生没年不詳) 良寛研究の原典であり、その後の良寛研究に欠くこと

できない基礎文献となつた『北越偉人沙門良寛全伝』を著した西郡久吾が、いつ生まれ、いつ亡くなったのか、不思議なことに、それがよく分かっていません。加藤傳一著『良寛事典』にも「不詳。良

寛研究家、新潟師範学校を卒業し、長く長岡中学校の教師を勤めた。生涯をかけて良寛の資料収集に努め、『北越偉人沙門良寛全伝』の大著をなした。大正3年、目黒書店の刊「だけ書かれていま

から刊行したこと、以上の3点です。 それでは、西郡久吾は、どのような動機から、どのような『良寛全伝』を編集したのでしょか。「自序」に詳しく書かれてい

ます。原文は漢文調の文章です。読みやすいように直しました。 「木村家14代の周作翁、良寛を死ぬまで世話をして、たのは11代の木村利蔵が私にこう言いました。明治維新以来45年が経ち、我が国は、欧米の文物を盛んに輸入した結果、物質的文明はその極点に達したが、精神的には少しも豊かになつていないと思ふ。生活は奢侈、淫靡、軽佻、浮薄に傾き、徳行や礼儀は薄れ、名利のために友も肉親も見捨てる世の中になつた。人心は危機的状況にあり、道徳心は希薄である。このような時代には、世人を覚醒させる人物(木鐸)が必要だ。

我が国の良寛禪師は、外面は愚鈍そうに見えるが、内心は叡智に満ちており、利欲に淡泊で、浮世に超然としていた。そして、常に「乳虎の隊に入るとも、名利の路を踐むな

に努めてきています。今、木村翁と交誼を結び、また亡き良寛禪師のご加護を得て、こうして禪師の遺された数百点の文書を閲覧できるのは、実に千歳の奇遇であり、この好機を逃してはならないと考え直し、不敏愚鈍を顧みず、木村家の文書を縦糸とし、拾遺してきたものや古老の口碑などを横糸として一冊の書物を編集しようという決意し、表題を『良寛禪師』と決めました。良寛禪師の詩歌書簡などは、断簡零墨に至るまで、入手できるものすべてを配列し、禪師の面目を髣髴させようと努力しました。必ずしも良寛歌集や良寛詩集を編集しようと企てたたものではありません。

この本を読む人が、良寛禪師に私淑し、今の世の中は少しおかしいと気付くなら、本書はまことに雑然としてはいますが、人々の心の改善に少しでも役に立つことになり、著者としてこれ以上の喜びはありません」

この指とまれ (186) 氏原朝信  
『この新聞』と学級通信・文集「スクラム」(5)  
一学期の終わり、「この新聞」から『この新聞二世』に変わりました。『この新聞二世』の部員のご苦勞を讃え、ここに紹介しておきます。



いろいろな新聞の6部員たち  
これまで、『この新聞』に借りをしていたスクラムは、本格的に学級通信「スクラム」4号を9月11日に発刊しました。

度もお母さん方と、子どものしあわせを願ひ、語り合ひましようと思ひ続けたいと思ひます。そして、お母さん方の輪が大きく広がり、井戸端会議のような場が増えることを期待します。このスクラムが息切れをしないために、いろいろなご意見とご感想、そして家庭での子どもたちの生活をお寄せください。一発刊によせて

二期期だよ！  
まず生活リズムの回復を二期期に入り、頭痛、腹痛、気持ちが悪いと訴えて保健室に行くが目立つて多いようです。学期はじめだというのは健康状態は、決してよくはありません。(略)朝はパッと目を覚ま

し、ぐずぐずしないで起きる。朝食は必ずとって登校する。そのためにも、よく睡眠をとる。また、偏食せずにモリモリと食べるのが大切です。  
竹トノボ  
9月11日の五、六時間目に竹トノボを作りました。作れない子も作れた子もいたけど、作れた子はよく飛びました。(9/20付『この新聞二世』より)

＊ナイフを持つてくるように言ったところ、果物ナイフを持ってきた子が多かったです。なぜでしょう？

## 料理研究家 長澤晶子のSPEED★COOKING!

### 子供といっしょにつくろ!! 夏バテ解消 鶏つくね串

ホットプレートで焼くからあつあつをいただけますヨ

**材料(4人分)**

- A 鶏ひき肉…約500g
- B 玉ねぎ…1/2個(みじん切り)
- C 長いも…大さじ3(すりおろし)
- D 卵…1/2個、塩…少々
- E 砂糖…大さじ1/2
- F 小麦粉…適量
- G サラダ油…適量
- H 酒…50cc、みりん…50cc
- I しょうゆ…50cc

あれば割はし(6~8本)

**作り方**

- Aをボールに入れBを加え手で混ぜ合わせ、Cを加えねばりがでるまで混ぜる。
- ①を乾燥しないようにラップをして冷蔵庫で30分冷やす。(冷やすと味がなじみ、肉の脂がしまつて成形しやすくなる)
- 割はしを用意し、だんごもしくはつくねの形を整えて①をつけラップし、冷蔵庫にて休ませる。
- 食べる直前にホットプレートを中火にし、こげ色が軽くついたら裏がえし、両面こげ色がついたらふたをして弱火で火を通す。
- 焼き上がったら②をかきまわして完成。
- あれば、生姜のすりおろし、大根おろしポン酢、青じそに肉肉でつけ汁を何種類かつくるとつくねパーティが楽しめますよ。

常滑市民文化会館

- 常滑高等学校校舎(七) 七日
- 常滑市立小中学校(八) 八日
- 常滑市立小中学校(九) 九日
- 常滑市立小中学校(十) 十日
- 常滑市立小中学校(十一) 十一日
- 常滑市立小中学校(十二) 十二日
- 常滑市立小中学校(十三) 十三日
- 常滑市立小中学校(十四) 十四日
- 常滑市立小中学校(十五) 十五日
- 常滑市立小中学校(十六) 十六日
- 常滑市立小中学校(十七) 十七日
- 常滑市立小中学校(十八) 十八日
- 常滑市立小中学校(十九) 十九日
- 常滑市立小中学校(二十) 二十日
- 常滑市立小中学校(二十一) 二十一日
- 常滑市立小中学校(二十二) 二十二日
- 常滑市立小中学校(二十三) 二十三日
- 常滑市立小中学校(二十四) 二十四日
- 常滑市立小中学校(二十五) 二十五日
- 常滑市立小中学校(二十六) 二十六日
- 常滑市立小中学校(二十七) 二十七日
- 常滑市立小中学校(二十八) 二十八日
- 常滑市立小中学校(二十九) 二十九日
- 常滑市立小中学校(三十) 三十日

常滑市立図書館

- 常滑市立図書館(一) 一日
- 常滑市立図書館(二) 二日
- 常滑市立図書館(三) 三日
- 常滑市立図書館(四) 四日
- 常滑市立図書館(五) 五日
- 常滑市立図書館(六) 六日
- 常滑市立図書館(七) 七日
- 常滑市立図書館(八) 八日
- 常滑市立図書館(九) 九日
- 常滑市立図書館(十) 十日
- 常滑市立図書館(十一) 十一日
- 常滑市立図書館(十二) 十二日
- 常滑市立図書館(十三) 十三日
- 常滑市立図書館(十四) 十四日
- 常滑市立図書館(十五) 十五日
- 常滑市立図書館(十六) 十六日
- 常滑市立図書館(十七) 十七日
- 常滑市立図書館(十八) 十八日
- 常滑市立図書館(十九) 十九日
- 常滑市立図書館(二十) 二十日
- 常滑市立図書館(二十一) 二十一日
- 常滑市立図書館(二十二) 二十二日
- 常滑市立図書館(二十三) 二十三日
- 常滑市立図書館(二十四) 二十四日
- 常滑市立図書館(二十五) 二十五日
- 常滑市立図書館(二十六) 二十六日
- 常滑市立図書館(二十七) 二十七日
- 常滑市立図書館(二十八) 二十八日
- 常滑市立図書館(二十九) 二十九日
- 常滑市立図書館(三十) 三十日

常滑市民俗資料館

- 常滑市民俗資料館(一) 一日
- 常滑市民俗資料館(二) 二日
- 常滑市民俗資料館(三) 三日
- 常滑市民俗資料館(四) 四日
- 常滑市民俗資料館(五) 五日
- 常滑市民俗資料館(六) 六日
- 常滑市民俗資料館(七) 七日
- 常滑市民俗資料館(八) 八日
- 常滑市民俗資料館(九) 九日
- 常滑市民俗資料館(十) 十日
- 常滑市民俗資料館(十一) 十一日
- 常滑市民俗資料館(十二) 十二日
- 常滑市民俗資料館(十三) 十三日
- 常滑市民俗資料館(十四) 十四日
- 常滑市民俗資料館(十五) 十五日
- 常滑市民俗資料館(十六) 十六日
- 常滑市民俗資料館(十七) 十七日
- 常滑市民俗資料館(十八) 十八日
- 常滑市民俗資料館(十九) 十九日
- 常滑市民俗資料館(二十) 二十日
- 常滑市民俗資料館(二十一) 二十一日
- 常滑市民俗資料館(二十二) 二十二日
- 常滑市民俗資料館(二十三) 二十三日
- 常滑市民俗資料館(二十四) 二十四日
- 常滑市民俗資料館(二十五) 二十五日
- 常滑市民俗資料館(二十六) 二十六日
- 常滑市民俗資料館(二十七) 二十七日
- 常滑市民俗資料館(二十八) 二十八日
- 常滑市民俗資料館(二十九) 二十九日
- 常滑市民俗資料館(三十) 三十日

誠意をこめて安心のお手伝い  
年中無休・24時間体制

## (有)大阪屋葬祭

常滑ホール / 鬼崎ホール / 阿久比ホール

TEL<0569>35-4949 (代表)  
FAX 35-4911

知多の新鮮たまご  
発酵ケイフン

## (有)知多エッグ

知多郡武豊二ツ峯380  
TEL0569-73-6341



新シリーズ ヒューマンライフ

『新・現代家庭考』 就職

—自分ドラマつくろう— (6) 岡田 清治

日本のゆくえ

「真三さん、今日は久しぶりの柴町でしょう。何かご用でもおありになったの」

「実は弟の嫁の娘、つまり姪なんだが、就職のことで相談されたので名古屋駅近くで落ち合って、さっきまで話を聞いていたんだ」

「年ごろの子どものいるご家庭ではみんなそれぞれ悩んでいるみたいですね」

「どうも子どもの考えていることがわからない」

「そうなの。今は就職が厳しいようですね」

「ママは近所の知人から聞いた話をし始めた」

「一年輩のおばあちゃんが言うには、『今はなんでも機械がする時代です。工場見学に行っても、人はいなく、機械だけが動いているのです。私の時代は何でも人の手で作っていました』と話されました」

「それ、今の企業社会の本質を突いているね」

「そうですね」

「つまり、人手はカネがかかると考えるようになってから、全てが狂い出したね」

「だから企業は中国など労賃の安い国に移転するのね」

「高度経済成長に入る頃、オートメーションが流行り出した。これが省力化の走りだね」

「今はなんでもオートメーションですね」

「チャップリンの映画に『モダン・タイムス』という映画が有名だが、そのオートメーションを皮肉ったんだ」

「聞いたことあるわ」

「その当時のオートメーションは人間の機械化だね。今はその人間もなくなってしまう」

「だから、おばあちゃんの話は本質を突いている」

「そう」

「就職ですか。先日、六〇歳の主婦の方から、こんな話を聞きました」

「前島が口を挟んできた」

「知り合いの主婦が事務所にきて最近の就職の話をしていました」

「ほう…」

「就職を控えた子どもをもつ知人から話を聞いて、今の学生は仕事の情報が豊富で、誰にでも平等にチャンスがあるが、より高望しているのではないかと思っただけです。その学生さんはとくに資格を持っているわけでもなく、英語が堪能なので、その能力を生かした仕事を考えているみたいですが、現実には単純ではないと感じたようですよ」

「義務教育のうち将来を考えられる時間があるような教育カリキュラムが必要ですね。中学校で職場体験などが行われていますが、職種が限られているようです。大学を卒業する時点で自分の適性を知り、就きたい仕事の資格をもっていれば、就職先を何十社も受けることはなくなるのではありませんか」

「そうした教育は専門学校が、最近では短大や四大でも資格取得の教育に力を入れているようですね」

「あの事業仕分でやり玉に上がった京都の『私の仕事館』もそうした目的につくられたのでしょうか」

「そうですね。私も一度、訪ねたことがあります。ただ、あれを無償で提供するとすると、カネ食い虫になると思います」

「なるほどね」

「私自身、何になるという目標もなく過ごしていました。おふくろから大工になれと言われた時、大工の仕事がわ

からないまま、『嫌だ』と言いました」

「子どもの頃から将来の仕事をイメージしながら生きていく人は少ないんじゃないですか」

「その主婦の方が言うには、今になって税金、健康保険、年金など、わからないことばかりで、こうした身近なことについて教育を受けていなかったと思いがたつたそうです」

「就職先の決まらない学生がとりあえず職に就くこと



フォークランドのペンギン (吾者撮影)

※この物語に対する読者の方々のコメント、体験談を左記のFAXかメールでお寄せください。今回は「日本のゆくえ」についてです。物語が進行する中で織り込むことを試み、一緒に考えます。  
FAX: 0569-3417971  
メール: takamitsu@akashi-shinbun.net



著者：岡田清治(おかだせいじ)

一九四二年生まれ ジャーナリスト (編集プロダクション・NET 108代表) 著書に『夢軌跡と野望―百年とこれから』

『あなたは社員の全能力を引き出せますか』『リヨンで見た虹』など多数

になると、アルバイトや派遣ということになります。その場合、将来への備えも心配です。現代の学生は社会保障について知識はあるのでしょうかと聞かれました」

「まさに、そうした点が問題ですね」

「真三は前島の話に耳を傾けながらうなずいた。しばらく沈黙が続いた」

「あら、ごめんなさい。お話を夢中になってしまつて…。何か召し上がられますか。マグロの刺身が入っています」

「それは即座に注文した」

「ボクは肉じゃが、頼むよ」

「はい」

「真三は焼酎グラスを口に運んだ」

「前島さんは、大学を出てからも、ずっと東京におられたのですか」

「研修期間が終わると、川崎の研究センターに配属になりました」

「そうですね。エリートコースですね」

「技術者が不足していたのです。私学出の私が研究センターに配属になったのだから、わかるでしょう」

「会社は前島さんに期待されたのでしょうか」

「とんでもないですよ。毎日、営業から伝えられるお客様の要望をまとめ、開発グループに報告する仕事でした」

「どういう分野を担当されたのですか」

「半導体ですよ。その頃、日本の半導体メーカーの鼻息も荒く、威張っていましたね」

「半導体といえば、韓国のサムスンをはじめ、台湾メーカーに追い上げられ日本メーカーは撤退したと聞きますが…」

「そうですね。だからこの分野の技術者はほとんど、リストラされたのです」

「厳しいですね」

「日本の半導体産業の没落は過剰技術、過剰品質の病気がかかっているのに、業界自体が病気を患っているとは思っていないことだと、何かの本で読んだ記憶があります」

「善さんは、よく知っておられますね」

「私がやっていったファミレスの創業者がとにかく、本を読めと、うるさかったものですから…。それも専門以外の本を読めと言って、ご自身も社内報で読後感を載せていました」

「そうですね。われわれももう少し広く世の中を見ていたら、こんなににじめなことになっていなかったと思えますね」

「やはり市場のニーズに合ったものをつくらないと、ダメだということですね」

「それはマーケティングの基本です。ところが日本の半導体の技術者には自負と奢りがあって、唯我独尊といえますか、自分たちが一番正しいのだと言って、聞く耳を持たないのです」

「それは半導体だけでなく、日本のモノづくりに携わる技術者に共通しているように思います」

「だいたい、日本はモノづくりでは世界一だとおだてられて、舞い上がったのですよ」

「日本の品質は非常に高いと評価されてきましたが…」

「それは間違いありませんが、現実の市場はそこまで高品質のものを求めないところも多いのです」

「なるほど」

「日本の技術者は99.9999%の品質を求め、半導体の機械メーカー、材料メーカーに要求します」

「そういう高品質の半導体は要らない国もあるのですね」

「例えば、インドではテーブルも表面だけツルツルしていたらいいので、裏側はカンナをかけずに生木のままで商品にしているのです。日本製は引出しの隅々まで美しく仕上がっていないと売れないものですから、他国への輸出も同じレベルのものをつくらうとします」

「スーパーの安い物でも、イチゴの大きさがきちんと整理されて箱詰めしていないと売れないのと同じです」

「そうですね。要するに日本の技術者にマーケティング戦略がないのです。ところが韓国のメーカーはマーケティングに力を入れ、輸出先に人材を投入して市場分析を徹底的にしてきたのです」

「なるほど」

「そうした情報が開発部隊に届くのです」

「日本では届かないのですか」

「まず、それだけの人を海外の市場調査に投入しません。とにかくいいもの、品質の高い製品をつくれれば、必ず売れるという技術至上主義の信念がこびりついています」

「そのことは大事でしょうが…」

「そういう面は否定できません」

「テレビなどもいまや韓国のサムスンにやられているようですね」

「元気なのは、自動車ぐらいですね。これは部品や材料がいいので、しばらくは大丈夫でしょう」

「しばらくですか」

「今後、電気自動車主流になってきますと、どうなりますか、わからないですよ」

「名古屋は自動車産業にがんばってもらわないと、われわれの気持ちも元気がなりませんね」

「まあ、大丈夫でしょう。旧帝大の最先端の研究室で指導する教授に聞いたのですが、今の学生はきれいな女の子とデートして楽しく過ごせることが夢で、汗をかきくことは運動も含めて嫌だという学生が増えているそうです。以前の研究室は二十四時間、明かりが消えたことはありませんでしたが、今はほとんど午後六時以降、消灯して授業中、眠っている学生も多いそうです。この大学はましな方ですが、その比率が少ないだけで、全体の傾向と同じだということでした」

「どうもバブル崩壊以降、日本人の価値観が変わってしまったのでしょうか」

「全体が拝金主義に陥って、しかも格差社会が助長されてきたように思いますね」

「それにともなって日本の民力といえますか、モノづくりの力量も後進国に追い上げられ落ちてきたのではないですか」

「どうして、そうなつてしまったのでしょうかね」

(続)



# 井田慧(どんだけい)的

## 理想の井田さん

田村修一 (芸名:井田慧)

皆さん、こんにちは！身体の芯から熱くなるような真夏の暑さからは解放されて、包み込むような優しさを感じられる暑さへと、少しずつ秋へと季節の移ろいを感じ始める今日この頃、充実した日々を過ごされていらっしゃるでしょうか？

この夏、新しい自分へと生まれ変わる挑戦をされた方、挑戦とまではいかなくても今までは違う夏を過ごされている方、どこにも行かずに家に居たという方など、皆さんそれぞれの夏を過ごされたかと思えます。

この原稿を書いている最中、白い封筒が届いた。僕のプロフィール写真を撮影してくれたプロカメラマンからの手紙だ。彼とは撮影後、パーティーで何度か会った程度で殆ど会っていない。急に懐かしくなってきた。

彼は肖像写真家として活躍しているプロのカメラマンで、セルフブランディングをしたいビジネスマンや弁護士、シェフやアーティストなどが自分の想いを言葉の代わりに顔に託した写真名刺を作ってくれる。彼の凄いとこころは、その個人の『理想の自分』を写真に映し出すことが出来ることだ。アルバムの中には自分の写真が何枚も保管されているが、『理想の自分』が写っている写真は一枚だけだ。

『理想の自分』…。

皆さんは理想の自分を思い描いたことはあるだろうか？子供のころは将来の夢をわくわくしながら思い描いていたのに、大人になったら出来なくなってしまう。目の前の現実が足を引っ張ってしまうからだ。

『30代で家族と一緒にハワイでのんびり暮らしたい！』『豪華客船に乗って世界一周旅行をしたい！』『雑誌のモデルと付き合いたい！』いろいろなやってみようとは思っているのに、どこか空虚な感じがする。それは、決して叶うとも思っていないから、本当の自分の理想が分からなくなっている。何とも悲しいと思う気がするが、目の前の現実を考えたら当たり前前だとも思ってしまう。

ハワイでのんびり暮らしたい！↓仕事はどうするの？  
世界一周旅行をしたい！↓長期休暇はとれないぞ。  
モデルと付き合いたい！↓どこで出会うの？それどころか、相手にされるわけない！

現実とは厳しいものだ。思うだけでも、自分で自分にツツコミを入れてしまう。しかも、自動的に『理想の自分』…。

あなたの理想の自分はどんなアタマですか？  
『魔法の杖があったら、あなたはどんな自分になりたいですか？』  
ぜひ、目を閉じて、大きく深呼吸をして、リラックスして、考えてみて欲しい。

『何の制約も無かったら、どんな自分になりたいですか？』  
仕事はどうするの？休みは取れるの？どこで出会うの？そもそも、相手にされない…なんてことは全

て忘れて欲しい。今は、何の制約も無い世界に居るとして欲しい。なんでもかんでもやるの？なんて思ってしまうかも。これはゲームだ。ちよつとしたゲームだと思つて、ほんの1分で良いから考えてみて欲しい。

『何の制約も無かったら、どんな自分になりたいですか？』

何かイメージが湧いてきましたか？  
何か音が聴こえてきましたか？何か言葉が、感覚が、昔の思い出がもしもせんね。

あの頃は、本当に楽しかった。また、あんな風に家族が揃って仲良く食事が出来たらなあ。なんて思った方もいるかもしれないね。簡単に理想の自分を思い描けないという方は、楽しかったとき、ワクワクしたとき、キュンとしたときなどの具体的な想い出(出来事)を思い出してみたい。そして、その出来事に「理想の自分」のヒントが隠されている。

この夏、僕は「コーチング」というコミュニケーション方法を勉強し始

めた。コーチングの定義は人によって様々なので明記しないが、僕は「コーチングとは、クライアントの内側にある本当の気持ちや想いを一緒に見つけていく作業のこと」だと思っている。僕たちは多くの制約の中で生きているから、制約の無い世界を想像することはとても難しい。そもそも、そんな事をするメリットがあるのだろうか？と思う読者もいることだろう。でも、考えて欲しい、『自分にしつくりくる言葉、気持ち、仕事、生活…等々に囲まれて生きていくこと』

如何でしょうか？『目の前の仕事や生活に追いつけ回されて、夏休みを取ったのに、仕事が気になって、こんなことなら休暇を取るより仕事をしていた方が安心できる！』という自分。もちろん、責任感をもって一生懸命に仕事に取り組むあなたは素晴らしいと思う。色々な事を犠牲にしても、しっかりと目の前の事をこなしていくあなたは素晴らしいと思う。でも、『しつくりくる言葉、気持ち、仕事、生活…等々』に囲まれて生きるという選択肢があっても良いような気はしませんか？選ぶのは『あなた自身』です。『会社の上司』でも『取引先』でも『パートナー』でも『親』でもありません。あなた自身です。

もし、あなた自身が本当にしつくりくるモノを探したくなったら、ぜひ、この言葉を思い出して、ゆつくり目を閉じて、深呼吸をして、リラックスしながら自分に問いかけて欲しい。

『何の制約も無かったら、僕(わたし)は何がしたい？/どうなりたいたい？』  
ポイントは、『何の制約も無かったら…』という言葉と、しつかりその言葉を受け入れるあなた自身だ。

人の気持ちというのは面白い。その時の心の状態で見える世界が変わってしまう。「あれもやらなきゃ、これもやらなきゃ」と心に余裕が無い時に見える世界。「何の制約も無かったら…」と心に十分なスペースを作った時

に見える世界。同じ質問でも、自分の内側から返ってくる答えは全くの別モノだ。

ぜひ、自分自身が本当は何を求めているのかな？と、自分自身の声をしっかりと聴いてあげて欲しい。前回、ポイントニングの講師から音痴だと指摘されて、バケツを破ることで自分の音だけをしっかりと聴いて、音が外れていることに気づけるようになったエピソードを紹介したが、それと同じだ。ぜひ、制約だらけの頭の中に『何の制約も無かったら…』という魔法のバケツを被つて、制約という雑音を取り除いて、自分の心の声を聴いて欲しい。そして、その声が聴こえたら、その声の通りの自分だったら、今の自分はどう見えるか想像してみたい。きつと、どうしたら今の自分がその理想の自分になれるか、道のりが見えてくるから…。

無駄なモノ(制約)をそぎ落とした先に理想の自分(本当のあなた)が見えてくるはずだから…。

本当のあなたに出会ったあなたは、無敵です。

### 著者紹介

田村修一 (芸名:井田慧(どんだけい))

1981年、群馬県生まれ。東京理科大学理学部卒業後、「商社マン」として、欧米、韓国、南アフリカなど世界を飛び回り！浦安のオスカルこと夏野善哉氏が率いる善哉座歌劇団に所属してミュージカル俳優として舞台の上も飛びまわっている！チャンス☆☆コーディネーター秋田英澤子氏にチャンスを頂き、NPO法人知的生産の技術研究会編「知の現場」(東洋経済新報社刊)のプロジェクトにも参加。

【善哉座歌劇団の最新情報】  
⇒公式HP: <http://rose-opera.me/>  
⇒公式ブログ: <http://roseopera.blogspot.com/>

【コーチング実施中!】  
理想の自分を探したい方、一緒に探しませんか?スカイプや電話で行うコーチングセッション。無料モニター募集中です(^^)v  
⇒問い合わせ先: TAMURA.LHC@gmail.com

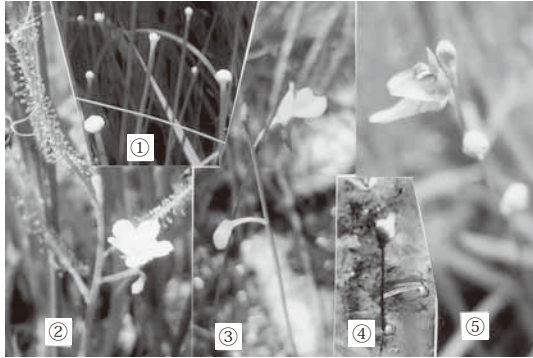




知多の動植物雑記(二七六)

原 穰

九月三、四の土日は、今年最後の志田川湿地の公開日。今年は猛暑の続く日々の中、八月十日頃に撮った写真であるので、頭花が小さく目立たないが、九月の公開日には六、七の球状になり「ワキきれい」と喜んで頂けると幸いです。

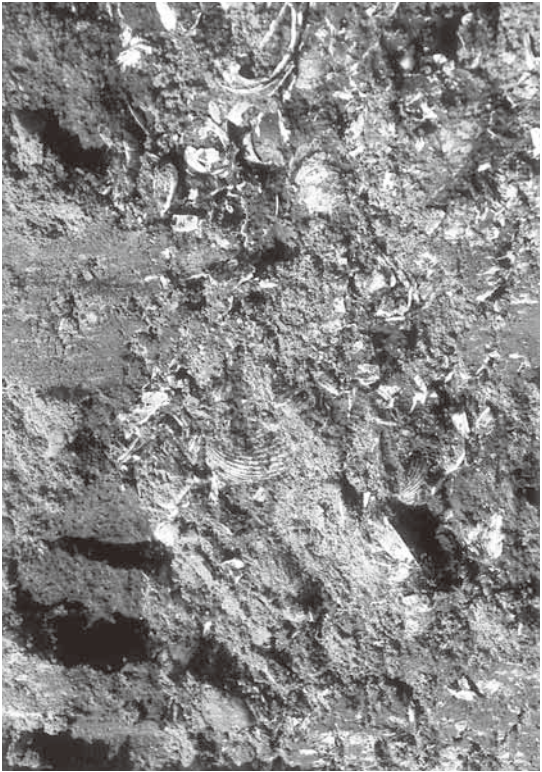


志田川湿地の植物、見てね!

株数の少なく、なつて来たのは残念である。その訳は、低地の貧栄養の湿地に生える植物なので、湿地が富栄養化し、安定してくと生育地が狭められると云うことで、ウーン、守る会は努力しなきゃと思うことし

町の考古学 武豊町長尾地区の集落 (百六十七) 奥川弘成

遺跡



貝塚の出土状況

知多半島には城跡と登録された遺跡が六十ヶ所ほどあります。およそ鎌倉幕府が終焉をした後の南北朝時代から、城を築きはじめたと考えられています。城とは軍事的な目的をもって構築された防衛施設

ちよつとおじゃまします 道田庵 蟹江 友啓さん. Introduction to the tea shop 'Michi-no-Iwa' run by Yuki Dohta.

若竹俳壇. A collection of haikai poems and notices for the 'Wakayuki Haikai' event.

Events and notices. Includes information about 'Wakayuki Haikai', 'Takikawa Wetland', and other local activities.

備を目的とした遺跡が全国では知られていません。武家の台頭する鎌倉時代になると小規模な土塁や溝を巡らした武家の住居館があらわれます。武豊町の旧長尾村には、昭和十五年版の武豊町誌は、鎌倉時代頃、山城国醍醐の辺、石田(いわた)より移った(岩田氏)が当地に



### わが家のニューフェイス



石川 大和 (2才6ヶ月) 武豊町字谷口

写真・文	るよ。早く妹に会い石川千尋	赤ちゃんにぱいお話し	かからお腹をな	僕はお兄ちゃん	て、プールや海にもよく行くんだ	べられよ。毎日早寝早起きをし	き。べらん。毎朝野菜も食	父さんが食べら	す。ごもい	ごはんが大好き	僕の名前は
------	---------------	------------	---------	---------	-----------------	----------------	--------------	---------	-------	---------	-------



### 愛と My Family



浅井 颯太 (9ヶ月) 常滑市泉町

写真・文	さく。なりたいです。	たさん食べて	うよ。もちろんで	も手当たり次第に	ます。いいずら	今では、元気い	く、みんない	さく。おっほ	一歳になりました	颯太です。もう	僕の名前は
------	------------	--------	----------	----------	---------	---------	--------	--------	----------	---------	-------



## 誠意と真心で...あんしんのかげはし 葬儀のすべてをお引き受け致します

24時間体制完備

# CSK葬祭

0120-33-5909

常滑市 あいち知多農協・冠婚葬祭友の会指定特約店

青海 瑞雲殿

TEL.0569-44-2234 (直通)  
常滑市青海町1丁目1番地<国道155号線沿い>  
100台駐車可能の大駐車場完備



常滑 瑞雲殿 [本社]

TEL.0569-35-2785 (代表)  
常滑市北条1丁目34番地  
200台駐車可能の大駐車場完備



柿渋色が最も似合う季節です。  
黒染のグレーも飽きのこない秋色です。  
重ね着が楽しめるデザインを心がけて作りました。  
どうぞ白竹ギャラリーへお出かけください。



中根由美子 新美 清彦 中根 啓

とき 2011.9/5月-10土  
10:00-17:00 木曜定休(最終日は16時まで)

## 白竹ギャラリー

〒447-0863 愛知県碧南市新川町6-8  
TEL 0566-42-3266  
【名鉄三河線新川駅より徒歩5分】  
アクセスはこちら▶<http://www.hakutake.net>

